

コミュニティとして地域に貢献できるお店を目指して 「認知症サポーターキャラバン優良企業表彰」

イトーヨーカドー

2019/2/25

生活に密着した小売業として、超高齢社会における社会的課題に対し、商売を通じて出来る社会貢献活動の一環と位置付け、店舗従業員などに認知症サポーター養成講座を推奨しています。

認知症の人、その家族も安心・安全にお買い物をして頂く環境づくり、そして街に暮らす市民として私生活においても認知症に関する理解を高めることで安心・安全で皆で支えあえる街づくりの一役を担うことを目標に取り組んでいます。今回、認知症サポーター養成の取り組みから、地域包括支援センターとの情報共有、地域住民との見守り活動等、高齢者の生活に身近なイトーヨーカドーが果たす役割と実践事例について優良モデルと位置付けられ、全国キャラバン・メイト連絡協議会より表彰を頂くことが出来ました。

この賞を励みに、地域に根差したお店を目指して地域の皆さんとの連携強化・情報共有を大切に取り組んでまいります。

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション



CSR・SDGs 推進部
李 素英

「認知症サポーターキャラバン平成30年度 表彰・報告会」 2019年2月2日（土） 於：東京・砂防会館



会場には、全国から約500名の関係者が来場されました。

企業・行政・市民の各分野より認知症サポーター優良事例の表彰・報告があり、イトーヨーカ堂は、企業・職域団体部門において表彰されました。

当日は、これまでの地域との連携を踏まえた認知症サポーターの養成や取り組みについて報告をさせて頂きました。

「認知症サポーター」の取得が目的でなく 実行性・継続性のある取り組みを目指して 地域との連携を強化してまいります！！



CSRアクション

認知症サポーターの養成 8,024名（19年1月末現在）



イトーヨーカドー各店舗で実施しました。アルツハイマーデーに合わせ9月を養成強化月間としました。



宮城県石巻市の石巻あけぼの店では、地域の皆様と連携しお客様参加型養成講座を実施しました。

コミュニティの場を活用したイベント（介護予防・健康増進の取り組み）



地域と連携し認知症カフェや介護予防体操、脳トレイベントなど開催しました。

この取り組みにより
SDGs目標 3、11、17に貢献します。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



関連情報

全国キャラバン・メイト連絡協議会「認知症サポーターキャラバン」

<http://www.caravanmate.com/>